



2020年11月11日

各 位

株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ
 代表者名 代表取締役社長 長 井 啓
 (コード番号 : 6324)
 問合せ先 取締役 丸山 顕
 執行役員 上條 和俊
 TEL.03-5471-7810

第2四半期受注高・売上高実績（単体）について

当社の2021年3月期第2四半期（2020年7月1日～2020年9月30日）の受注高・売上高実績（単体）を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 受注高実績

（金額単位：百万円）

区 分 製品区分	第2四半期			第1～第2四半期累計	
	金 額	前年同期 比 (%)	前四半期 比 (%)	金 額	前年同期 比 (%)
減 速 装 置	4,198 (974)	169.9 (131.9)	102.7 (132.4)	8,285 (1,710)	182.4 (127.1)
メカトロニクス製品	933 (345)	150.2 (180.4)	104.0 (105.7)	1,830 (672)	131.8 (202.7)
合 計	5,131 (1,320)	166.0 (141.9)	103.0 (124.2)	10,115 (2,383)	170.5 (142.1)

注) 括弧内の数字は輸出受注高であります。

2. 売上高実績

（金額単位：百万円）

区 分 製品区分	第2四半期			第1～第2四半期累計	
	金 額	前年同期 比 (%)	前四半期 比 (%)	金 額	前年同期 比 (%)
減 速 装 置	3,922 (716)	110.3 (101.6)	89.2 (67.9)	8,320 (1,771)	97.1 (85.8)
メカトロニクス製品	759 (267)	79.4 (105.6)	78.9 (76.0)	1,721 (619)	87.9 (94.1)
合 計	4,681 (983)	103.7 (102.6)	87.3 (69.9)	10,041 (2,390)	95.4 (87.8)

注) 括弧内の数字は輸出売上高であります。

3. 第2四半期の概況

- (1) 当第2四半期の受注高は51億31百万円となり前年同期比、前四半期比ともに増加しました。
- (2) 用途別の受注動向につきましては、前年同期比では産業用ロボット向け、半導体製造装置向け、フラットパネルディスプレイ製造装置向けなどが増加しました。前四半期比ではモーターメーカー向けギアヘッド、半導体製造装置向けなどは減少しましたが、車載向けなどが増加しました。
- (3) 前年同期比で受注高が増加したのは、産業用ロボット向けを中心に一部のお客様や代理店各社

において、当社製品に係る在庫調整が進展したこと、加えて半導体市場における設備投資案件が引き続き堅調だったことにより、半導体製造装置向けおよびモーターメーカー向けギアヘッドが増加したことが主な要因です。前四半期比で受注高が増加したのは、第1四半期に新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、移動制限や生産活動の停止により低迷していた自動車市場が回復傾向にあることから、車載向けが増加したことが主な要因です。

- (4) 当第2四半期において、前四半期以前の受注分のうち、一部のお客様の生産計画や製品仕様の変更などを主因とした受注の取り消しが1億24百万円発生しておりますが、当第2四半期における受注活動の結果と実需を適切に表すため、上記表中の受注実績は当該取り消し額を差し引く前の金額を記載しております。
- (5) 輸出受注高は、前年同期比、前四半期比ともに増加しました。地域別では、前年同期比で欧州は減少しましたが、中国、韓国、北米、台湾は増加しました。前四半期比では欧州、北米は減少しましたが、中国、韓国、台湾は増加しました。
- (6) 当第2四半期の売上高は、前年同期比では3.7%増加、前四半期比では12.7%減少の46億81百万円となりました。

本資料に記載の数値は、会計監査人による監査を受けておりませんので、正式な決算数値とは差異が生じる可能性があります。

以上